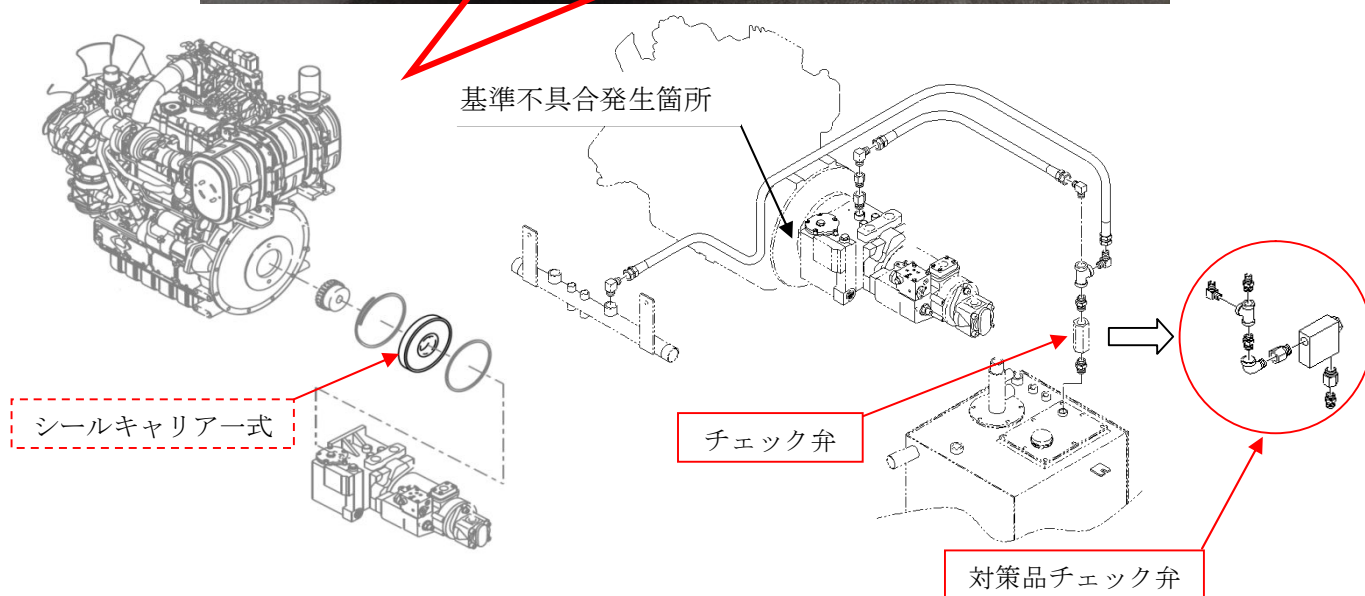


【改善箇所説明図】



注 は交換する部品を示す。

は内は必要に応じて交換する部品を示す。

アスファルト・フィニッシャの静油圧式無段変速機（HST）において、油圧回路のチェック弁の製造工程が不適切なため、作動不良を起こし、エンジン始動時に走行ポンプケース圧力が許容値を超え、走行ポンプ軸シールが変形して、過度にポンプ軸に接触することがある。そのため、エンジン始動を繰り返すと、当該シールが摩耗して作動油が漏れ、最悪の場合、走行不能となるおそれがある。

改善措置の内容

全車両、当該チェック弁を対策品に交換する。また、走行ポンプを点検し、作動油漏れがある場合はシールキャリアー式を新品に交換する。

識別

改善済車両は、対策型チェック弁に交換されるので、チェック弁の形状により行う。